

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	372 献血推進事務					
予算科目	01-040101-11			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	茨城県献血推進計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	献血対象者
目的	県内外の医療機関が必要とする輸血用血液製剤を円滑・安定的に供給できるようにする。
概要 (取組内容)	安全な血液製剤の安定供給の確保のために、①移動献血バスの配車計画作成、②協力企業・学校等への協力依頼訪問、③献血実施の広報（ポスター掲示、Twitter、Facebookでの配信）、④献血協力者への粗品提供、⑤骨髄バンクドナー登録への支援、⑥骨髄提供者への助成等を行う。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	772	596	596	
	決算額	(千円)	904	338	350	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	624	338	350	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	280	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,482	1,478	1,821	1,481	1,481	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.25	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	28.00	49.00	49.00	49.00	49.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ、SNS等掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	献血協力者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,500.0	4,500.0	4,500.0	4,500.0	4,500.0	4,500.0
	実績	3,500.0	3,659.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	つくば市内で献血をバスで実施した年間人数					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	献血協力者を確保するために、市公式Twitter・Facebookによる献血実施の周知を図った。協力企業で急遽中止となった場合は市役所で献血を行い対応した。	
成果	新型コロナウイルス感染症の影響により、一時的に協力企業での献血実施を控える時期があったものの、適宜日程調整を行うことにより、年間の献血者数は昨年同様の件数を確保できた。	
課題	業務	全国的に献血者が減少傾向であるため、引き続き献血協力者の確保に努める必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	茨城県赤十字血液センターと協力し、未実施の企業・研究所などへの個別依頼を行い、献血への新規協力企業を開拓する。新型コロナウイルス感染予防を徹底し、安全に献血を実施していく。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	373 休日緊急診療委託事業					
予算科目	01-040101-12			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	茨城県保健医療計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	医療法第30条の4第2項の5号			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市民
目的	日曜、祝日、年末年始における緊急時の医療受診体制の確保
概要 (取組内容)	日曜、祝日、年末年始の診療を行うため、つくば市医師会へ業務委託する。 年末年始の診療体制等を確保するため、つくば市歯科医師会及びつくば薬剤師会へ業務委託する。 日曜・祝日・夜間に重症患者の救急治療・診療体制を確保するため、二次救急医療機関（5医療機関）に輪番制による業務委託を行う。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	35,525	35,525	35,525	
	決算額	(千円)	35,535	36,122	35,522	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	35,535	36,122	35,522	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,893	1,478	1,821	1,481	1,481	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.20	0.25	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	28.00	49.00	49.00	49.00	49.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	休日緊急診療医療機関受診者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	6,197.0	2,649.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	年間の休日緊急診療受診者数：令和2年度は新型コロナウイルス感染症流行のため、受診控えにより、昨年度よりも減少した。					

2	指標名	病院群輪番制利用患者数 ( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	10,698.0	6,823.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	年間の病院群輪番制利用患者数：令和2年度は新型コロナウイルス感染症流行のため、受診控えにより、昨年度よりも減少した。					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	つくば市医師会に新規加入した医療機関に対し、休日当番医の協力の意向を確認した。	
成果	令和2年度は協力医療機関だけは調整がつかず、協力医療機関以外の医院に臨時で依頼し実施した。令和3年度からの休日緊急診療の委託料について他市の状況を参考に1日当たりの単価を見直し、増額した。	
課題	業務	休日当番医は平成29年度までは62か所の医療機関で運営していたが、平成30年度より閉院等が重なり、令和3年度は60か所の協力医療機関で実施する予定である。新規開設の医療機関に対して協力を依頼したが協力は得られなかった。安定的な体制として62か所以上の医療機関を確保する必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	引き続き、新規の医師会加入医療機関に対し、協力の意向を調査する。	

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	374 新型インフルエンザ等対策事業					
予算科目	01-040101-13			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約	58			係名	感染症対策室	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	新型インフルエンザ等対策行動計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	新型インフルエンザ等対策特別措置法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市民
目的	市民の生命を保護し、生活を維持する。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員向けに講習会、実務訓練を行い、感染症の基本的な知識と技術を養うとともに各部署の役割を明確にする。</li> <li>緊急事態宣言や外出自粛要請に対応するため、市主催イベント・大会等の取扱い方針の作成、イベント中止・延期や公共施設の開館・閉館取りまとめを行い、市ホームページ等で周知を行う。</li> <li>つくば市に住民登録のある新型コロナウイルス感染患者を受入れた市内医療機関に交付金を交付する。</li> <li>新型コロナウイルス感染症に関する情報や市内感染者数等を市ホームページ、SNSに随時掲載する。</li> <li>備蓄品（医療物資）の管理を行い、必要に応じて医療機関や社会福祉施設等へ備蓄品を配付する。</li> </ul>

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	87,581	0	0	
	決算額	(千円)	1,100	816	76,837	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,100	816	76,837	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,409	7,386	14,202	14,202	14,202	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	1.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	189.00	245.00	245.00	245.00	245.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	職員対象の講習会の参加人数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績	76.0	35.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ワクチン接種体制（住民接種・個別接種）について、引き続きつくば市医師会と協議を進めていく。	
成果	市民に対して新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止に関する講話や区会回覧を行うとともに、主催イベント等の取扱方針やイベント中止・延期、施設の開館・閉館を取りまとめ、市ホームページ等で周知した。また、コロナ感染患者を受入れた市内医療機関に交付金を交付したことで、入院医療体制の確保を図ることができた。	
課題	業務	市民に対して引き続き新型コロナウイルス感染症予防対策をわかりやすく、状況の変化に即応した周知を図っていく必要がある。国や県の動向を注視し、緊急事態宣言等の発令に基づき、市主催イベント等の取扱い方針やイベント中止・延期等の対応を行っていく必要がある。
	組織、予算等	新型インフルエンザ等の感染拡大に備えて、各課の業務継続計画を明らかにする必要がある。新型インフルエンザ等の感染対策に必要な医療物資等の備蓄品を計画的に確保するため、予算を計上していく。
改善目標	感染拡大を可能な限り抑制するため、新型インフルエンザ等の発生に備えて、各課の業務継続計画のまとめ及び新型インフルエンザ等対策マニュアルを作成する。	

### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	375 健康増進計画事業（健康つくば21策定・推進事業）					
予算科目	01-040101-13			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	第3期健康増進計画「健康つくば21」			事業期間	毎年度	
根拠法令等	健康増進法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市民
目的	健康寿命の延伸及び生活の質の向上、社会環境の質の向上
概要 (取組内容)	健康増進法に基づき、市の実情を踏まえた「つくば市健康増進計画」を策定し推進する。計画は5年ごとに全体の評価を実施し、見直しを行う。令和2年度は第3期計画の最終年度のため、重点施策及び7分野（①健診の充実、②栄養・食生活、③身体活動・運動、④休養・こころの健康、⑤喫煙・飲酒、⑥歯と口腔の健康、⑦健康管理）について評価を行い、第4期計画の策定を行う。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	2,554	275	275	
	決算額	(千円)	902	4,227	1,747	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	902	4,227	1,747	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,208	7,386	10,122	7,402	7,402	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	1.00	1.40	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	108.00	245.00	245.00	245.00	245.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	イベント等でのチラシ配布による周知
企画・立案、計画	協議会
実行	アンケート
評価、検証	協議会、アンケート

## 指標の推移

1	指標名	イベント健康フェスタの来場者数(延人数)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	9,000.0	9,000.0	9,000.0	9,000.0	9,000.0	9,000.0
	実績	7,205.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	令和2年度は健康フェスタが開催中止となり周知活動の実績はなし。						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	健康寿命の延伸を目指すため、特に子育て世代や働き盛り世代の健康づくりとして、生活習慣病の発症と重症化予防、こころの健康維持を図ることを重点とした第4期健康増進計画を策定した。	
成果	計画の重点指標である①自分は健康（健康である・まあ健康である）と思っている人の割合は78.4%、②健康に関心がある人の割合は62.9%であった。平成27年度調査結果と比べて①は1.7ポイント減少したが、②は1.5ポイント増加した。 パブリックコメントの結果を第4期健康増進計画に反映させることができた。	
課題	業務	第4期計画の推進を図る必要がある。
	組織、予算等	健康づくり推進協議会を開催し計画の活動方針や取組に対して意見交換を図る必要がある。
改善目標	第4期計画を実施する関係各課における活動方針を明らかにする。 第4期計画の概要版を配布し、市民に対する啓発活動を進め、健康増進を図っていく。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-



# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	376 放射線検査費用助成事業					
予算科目	01-040101-13			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市東京電力原子力事故に係る放射性物質による健康影響検査受診費助成規則			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	助成対象者
目的	子どもたちや妊婦の健康不安の軽減を図る。
概要 (取組内容)	平成4年3月12日以降に生まれた者（東日本大震災当日18歳以下の者）で検査受診日につくば市に住民登録のある者、または検査受診日につくば市に住民登録のある妊婦に対して、甲状腺エコー検査またはホールボディカウンター検査（助成額 各検査上限3000円）の助成を行う。助成回数は助成対象期間内においていずれかの検査1回となる。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	66	60	60	
	決算額	(千円)	21	6	66	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	21	6	66	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,497	1,478	1,481	1,481	1,481	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	34.00	49.00	49.00	49.00	49.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	助成対象者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0
	実績	2.0	22.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	年間の放射線物質による健康影響検査受診費助成者数					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	市内の小中学校を通して保護者に個人通知を配布し、事業の周知を図ったことにより、前年度より多くの方に助成することができた。	
成果	申請者15人、助成対象者22人、助成金額は66,000円であった。 助成金の交付により、対象者の検査費用の負担軽減を図ることができた。 規則の一部改正を行い、令和4年度まで事業を継続することができた。	
課題	業務	助成金交付の手続きを円滑に行うとともに、受診者の検査結果を分析する必要がある。
	組織、予算等	前年度の実績に基づき、申請者が増加する場合は予算枠を拡大する必要がある。
改善目標	事業の助成対象期間が令和5年（2023年）3月31日までとなっているため、令和3～4年度の実績や近隣自治体の取組を参考に、事業継続の可否を検討する。 引き続き、小中学校を通じて個人通知を発送し、周知を図っていく。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	377 健康づくり推進協議会関係					
予算科目	01-040101-13			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市健康増進計画「健康つくば21」			事業期間	毎年度	
根拠法令等	健康増進法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	
	つくば市健康づくり推進協議会設置要項					

## 事業の概要

対象	市民
目的	市民の健康づくりを計画的かつ総合的に推進する。
概要 (取組内容)	市民の健康づくりを計画的かつ総合的に推進するために本協議会を設置する。協議会では①健康づくりのための施策に関する事、②健康づくりのための事業に関する事、③その他健康づくりのために必要と認められる事項に関する事について協議する。令和2年度は第4期健康増進計画の策定に向けた協議を行う。また、委員は20人以内で構成され、任期は2年とする。令和2年度は委員の改選（市民委員5名の公募を含む）を行う。

## コストの推移

項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
事業費	予算額	(千円) 0	0	517	260	260	
	決算額	(千円) 228	91	250	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 228	91	250	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	0	0	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 3,049	2,953	2,959	2,959	2,959	
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.40	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間) 91.00	97.00	97.00	97.00	97.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	会議開催回数 ( 回 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	4.0	2.0	2.0	2.0	3.0
	実績	2.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	令和2年度は計画策定のため年4回予定のところ、年3回実施した。						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	健康づくり推進協議会を年に3回実施し、第4期計画の7つの分野ごとに委員の意見交換を行い、策定することができた。	
成果	第4期健康増進計画策定に関するパブリックコメントの実施結果を参考に、計画の具体的な施策等について委員から助言を得ることができた。 協議会の構成委員16名の改選について、新規委員は8名（うち公募により市民委員5名を選定）、継続委員は8名となった。	
課題	業務	計画に係る健康づくりの事業に関して、委員による意見や助言を事業運営の参考とする必要がある。
	組織、予算等	7つの分野に関する取組に対して、平等な意見交換が図れるようにしていく必要がある。
改善目標	第4期計画の推進に向けて、協議会の委員と協議して、初年度の活動方針について決定する。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	379 健康情報管理システム事業					
予算科目	01-040101-			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	母子保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市民
目的	市民の健康情報を集積し分析を行い、実情に即した効果的な事業を実施するとともに、健康増進課、保健センター（桜・谷田部・大穂）、いきいきプラザ間の健康情報の共有化を図る。
概要 (取組内容)	市民の成人健診（検診）データ・母子保健データ・予防接種データ等をシステム内に入力をし、データの維持管理を行う。 蓄積された健康管理情報を集積し分析を行う。 各健診（検診）事業の受診者・未受診者の把握を行い、検診（健診）の受診勧奨や予防接種の接種勧奨を行う。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	3,542	3,542	3,542	
	決算額	(千円)	2,981	3,638	2,145	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,981	3,638	2,145	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,412	1,357	680	1,360	1,360	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.10	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	各事業のデータ入力件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	178,300.0	180,300.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	昨年度決定した改修項目の改修を実施した。また、今年度も昨年度と同様に、さらなる業務効率化を目的とし、協議の上で次年度の改修項目を決定した。	
成果	各担当者の意見をもとに、事業内容に合わせた次年度の改修項目を決定したため、次年度改修完了後の業務効率化が期待できる。	
課題	業務	市民の健康情報の共有化及び効率化を図るために、今後も定期的にシステムを見直し、改修していくことが必要である。また、入力されたデータの適切な保存年限や廃棄方法等について検討する。
	組織、予算等	特になし
改善目標	社会情勢の変化に対応できるシステムを構築するため、実務者レベルでの協議を定期的実施する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	382 予防接種要注意者紹介制度事業					
予算科目	01-040102-11			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	母子保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	予防接種法第5条			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	疾病等の理由で、予防接種を受けるにあたり注意を要すると医師に判断された児。
目的	疾病等の理由で、予防接種を受けるにあたり注意を要すると判断された者に対して、専門的な医療機関に紹介することで、より安全な予防接種の実施を図る。
概要 (取組内容)	保護者の申請に基づき、茨城県が定めた予防接種要注意者紹介制度実施要領により、指定されている専門的な医療機関に対し予防接種依頼書を交付する。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	3,036	3,036	3,036	
	決算額	(千円)	1,129	1,551	2,134	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,129	1,551	2,134	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,846	2,737	700	2,745	2,745	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.10	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	9.00	9.00	8.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ライフプランすこやか、つくば市ホームページ 医療機関に予防接種マニュアルを配布し制度の情報を共有
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	予防接種依頼件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	29.0	35.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	要注意者用予防接種依頼書を発行した件数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	保護者が申請する際に必要に応じて受ける予防接種の種類や受けるまでの流れを説明することができた。	
成果	疾病等の理由により、予防接種を受けるにあたり注意を要すると判断された児に対し、かかりつけ医から医療機関に紹介されたことで、予防接種を安全かつ安心して受けることができた。	
課題	業務	予防接種要注意者としての依頼書は、年度をまたいでも使用できるものだが、年度切り替えのために申請する人がおり、制度について説明が足りない部分があった。
	組織、予算等	特になし
改善目標	制度の概要マニュアルを作成し、保護者に漏れなく制度や予防接種の申請範囲について説明できるようにする。	

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-



# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	383 母子健康診査事業					
予算科目	01-040103-11			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	母子保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市子ども・子育て支援プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	母子保健法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	妊産婦及び乳幼児
目的	疾病や心身の異常の早期発見及び育児支援
概要 (取組内容)	妊婦の健康管理及び疾病の早期発見、早期治療ができるように、妊婦健診受診券を交付する。 産後うつ等の早期発見など産後の初期の段階における母子支援を強化するため、産婦健診受診券を交付する。 乳児の健康管理の向上を図るとともに、育児不安の軽減のために乳児健診受診券を交付する。 対象者に個別通知を行い、1歳6か月健診、1歳6か月歯科検診、3歳健診を実施する。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	269,303	0	0	
	決算額	(千円)	249,494	262,559	256,185	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	240,494	252,497	246,600	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	9,000	10,062	9,585	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	37,745	36,286	36,321	35,358	35,358	
	内訳	正職員従事割合	(人)	5.20	5.20	5.20	5.20	5.20
		正職員時間外勤務	(時間)	421.95	412.00	392.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページ、つくばde子育てすくすくメール、ライフプランすこやか
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

指標名	1歳6か月健診受診率 ( % )					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0
	実績	92.7	101.3	0.0	0.0	0.0
	指標の概要					

2	指標名	1歳6か月歯科検診受診率 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
	実績	0.0	69.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	令和2年度からの開始。					
3	指標名	3歳健診受診率 ( )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0	97.0
	実績	90.5	100.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	1歳6か月健診の午前健診を設定し、健診回数を増やした。	
成果	新型コロナウイルスの影響で、健診（乳児一般健康診査、1歳6か月健診、1歳6か月歯科検診、3歳健診）の機会を逃した対象者に対して、期間延長の体制を整えた。集団健診会場内での感染リスクを低くするため、順番待ちシステムの導入と健診の流れを見直し、また午前健診を増やしたことで健診受診者の負担を軽減した。1歳6か月歯科検診を個別検診に移行し、より良い環境での健診受診体制を整えた。	
課題	業務	集団健診は来所者が多く、滞在時間も2時間程度となるため、コロナ感染のリスクが高まる。
	組織、予算等	集団健診医師の確保が難しい。
改善目標	母子健診（1歳6か月健診、3歳健診）の個別健診が可能かどうか課内で検討するため、情報収集を行う。集団健診医師について、医師会委託以外の方法があるか、情報収集を行う。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	389 養育医療給付事業					
予算科目	01-040103-14			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	母子保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	法定受託事務	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	母子保健法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	母子保健法第6条第6項に規定する未熟児で、医師が入院養育を必要と認めた者。
目的	未熟児に対して、生後速やかに必要な医療の給付を行い、保護者の経済的な負担を軽減する。
概要 (取組内容)	未熟児に対して出生後速やかに適切な処置を講ずる必要があることから、指定養育医療機関において、必要な医療の給付を受けることができるように、養育医療申請に対し速やかに審査等を行い給付の決定をし医療券を交付する。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	11,818	12,000	12,000	
	決算額	(千円)	9,624	8,703	7,742	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,811	50	911	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	5,801	6,528	5,258	0	0
		その他	(千円)	2,012	2,125	1,573	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,562	4,090	700	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.60	0.10	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	13.00	8.00	8.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページ
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	養育医療券交付者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	31.0	33.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	期限内に納付がされなかった者に対しては、速やかに連絡をし納付してもらうことができたため、今年度内は全額収納することができた。	
成果	養育医療券を交付することで、保護者の経済的負担を軽くし、児に対して必要な医療を提供することができた。	
課題	業務	診療時期から数か月後が保護者負担金の納付時期となるため、期限内に納付されない者がいる。
	組織、予算等	係内で当該業務の内容の詳細を理解している者が担当者1人しかおらず、担当者不在の際に保護者に対して説明が十分に行われないことがあった。
改善目標	養育医療券発行の申請時に保護者に対して十分な説明を行い、期限内に納付していただくよう伝える。滞納者を出さないように納付管理を徹底する。係内で業務内容を把握できるように資料等を用意する。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	391 つくば健康マイレージ事業					
予算科目	01-040104-12			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約	43			係名	成人保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市健康増進計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	小学生以上の市民
目的	市民一人ひとりの主体的な健康づくりを応援し、市全体の健康意識を高める。
概要 (取組内容)	ポイント制を導入。運動、食事、歯に関する3つの健康目標をたて継続して実践。健診や社会参加、お友達紹介等で獲得したポイントを合計し貯まったら応募する。 応募者を対象とした抽選を実施し、当選者に対して企業連携と市提供の賞品を贈呈する。 指定のポイントが達成した方に達成記念品を贈呈する。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	4,510	2,075	2,075	
	決算額	(千円)	1,261	1,582	2,666	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,261	1,582	926	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	1,740	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,057	6,783	1,360	6,800	6,800	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	0.20	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ、SNS掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	市ホームページ、SNS掲載
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	つくば健康マイレージの応募者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,500.0	2,500.0	2,500.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,236.0	1,030.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	小学生以上の応募者数。(R 2年度はシルバー世代を対象とした事業もあり、前半・後半の2回の申込可)						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	子育て世代の親子での取り組みは継続して実施。その他に、新型コロナウイルス流行により運動量減少が危惧される高齢者を対象としたシルバー世代の健康マイレージ事業に取り組んだ。	
成果	前年度の達成基準より、より継続した取り組みを達成基準とした（4週間の取り組みから3ヶ月継続した取り組み）。前年度よりもハードルが上がり、応募者の減少が危惧されたが大きな減少とならなかった。シルバー世代への周知に力を入れていたので、80歳台の方の応募が3倍となった。	
課題	業務	自己申告での達成報告ではなく、スマホ等の運動量計測アプリで実測値を達成ポイントとする等、実践した運動で成果をあげてもらい健康寿命の延伸を図る。
	組織、予算等	県の同様な事業に編入し健康づくりを後援する。
改善目標	つくば市の独自事業としてではなく茨城県で実施している「元気アップ！りいばらき」に編入し、県とタイアップした健康づくり事業にしていく。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	392 生活習慣病予防教育事業					
予算科目	01-040104-12			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	成人保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市健康増進計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	健康増進法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市民
目的	健康管理に関する自己管理能力を支援し、生活習慣病の予防及び生活習慣病患者の増加を防ぐ。
概要 (取組内容)	健康アップ教室 健康に関する講演会を開催した。 出前健康講座 交流センター、地区の集会所等希望する場所に出向き、健康講話、健康相談、栄養相談を実施した。 普及啓発活動 乳幼児健診及び大人の集団健診会場において、乳がん、骨粗鬆症、禁煙、歯周病予防のチラシの配布やミニ講話を実施した。 各種検診・予防接種予定表「ライフプランすこやか」を発行し、配布した。 禁煙外来治療を終了した者に対し、助成金を交付する。

## コストの推移

項目		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円) 0	0	4,669	2,718	2,718	
	決算額	(千円) 4,446	4,072	1,669	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 4,246	3,872	1,469	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 200	200	200	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 9,880	9,497	9,520	9,520	9,520	
	内訳	正職員従事割合	(人) 1.40	1.40	1.40	1.40	1.40
		正職員時間外勤務	(時間) 0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、市ホームページ掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	市民の各種事業への参加者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	50,000.0	50,000.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	44,989.0	26,265.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	禁煙外来助成事業申請者数 ( 人 )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	31.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	健康アップ教室の参加者を増やす取組を検討したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため教室の開催を中止した。 禁煙外来助成事業を開始し、制度を利用してもらえるよう周知を行った。
成果	普及啓発事業では、健診・教育時に幅広い年代に関わり、健康意識の向上が図れた。また、がん検診個人通知に啓発チラシを同封することにより、来所しない方にも周知が図れた。 禁煙外来助成事業により、禁煙に向けた取組を支援し、受動喫煙防止につなげることができた。
課題	業務 新型コロナウイルス流行により、集団健診や教室等で直接啓発する機会が減っているため、他の手段等を使った啓発を検討する必要がある。 組織、予算等 特になし
改善目標	普及啓発事業では、集団健診、教室時に加え、個人通知時を活用したり、SNSの利用などで啓発を行う。

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—



# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	394 生活習慣病予防相談事業					
予算科目	01-040104-12			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	成人保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市健康増進計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	健康増進法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市民
目的	生活習慣の予防と悪化を防ぎ、健康増進を図る。
概要 (取組内容)	家庭訪問指導を行った。 基本健診時健康相談、事後指導を行った。 成人健康相談：保健師、栄養士による個別健康相談を行った。 健康手帳の交付を行った。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	586	479	479	
	決算額	(千円)	192	504	224	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	26	338	58	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	166	166	166	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	14,114	13,566	13,600	13,600	13,600	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	「ライフプランすこやか」による周知
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	健康相談利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0
	実績	4,863.0	2,004.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	基本健診・成人健康相談等の利用者数					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	前年度に受診状況の把握ができなかった方を、基本健診時健康相談で状況確認する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため健康相談の方法を変更したため実施できなかった。	
成果	成人健康相談、家庭訪問など個別の健康相談により、相談者と食事・運動など生活習慣の振り返り、見直しを行い、健康づくりの意識づけを行うことができた。 基本健診時健康相談では、健診時の混雑をなくすために、受診者全員への個別相談は行わず、健診結果に合わせたパンフレットを配付し、生活習慣の見直しのきっかけづくりを行った。	
課題	業務	新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、相談者数を増やしていくことが必要である。
	組織、予算等	特になし
改善目標	基本健診時健康相談は、忙しい年代層の貴重な相談の場であるため、高血圧や肥満者など対象を絞って健康相談を行う。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	396 医療保護入院に関する業務					
予算科目	01-040104-13			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	成人保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律			SDGs		

## 事業の概要

対象	保護者がいなく精神疾患で入院する方
目的	精神疾患により医療保護入院が必要になった際、保護者がいない方が入院する場合は、市長が保護者となり入院の同意をすることで、適切な治療が行えるようにする。
概要 (取組内容)	医療保護入院が必要な案件が発生した場合、市長同意の医療保護入院手続きを速やかに行い、対象者に適切な治療を受けさせる。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0	0	
人件費	人件費計	(千円)	706	679	680	680	680	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	医療保護入院の手続き人数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	5.0	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	事業実施に向け、各方面と速やかな連携を実施した。	
成果	医療保護入院に市長同意をすることにより、患者に合わせて必要な治療に繋ぐことができた。	
課題	業務	医療機関、関係部署（障害福祉課等）、保健所及び警察等との速やかな連携を実施する必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	医療機関、関係部署（障害福祉課等）、保健所及び警察等との速やかな連携を実施する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	397 保健センター施設管理事務					
予算科目	01-040106-11			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市民
目的	市民が安全に保健センターを利用できるようにする。
概要 (取組内容)	保健センターに係る保守点検委託及び保健センター内の修繕及び修繕工事を行う。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	22,753	23,696	23,696	
	決算額	(千円)	50,442	18,714	19,662	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	50,361	18,607	19,662	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	81	107	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,022	2,953	2,959	2,959	2,959	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	80.00	97.00	97.00	97.00	97.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	施設保守点検管理委託数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	32.0	32.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	保健センターの修繕や維持管理を計画的に行うことができた。	
成果	保健センターにおいて集団健診や相談事業等を実施することで、市民の利用環境の維持・向上を図ることができた。	
課題	業務	施設の老朽化に伴い、施設の修繕・維持管理を計画的に行う必要がある。
	組織、予算等	電気保安（荃崎）、消防設備点検（谷田部・桜・豊里・荃崎）、空調（谷田部・荃崎）、清掃（谷田部・桜・豊里・荃崎）、飲料水（谷田部・荃崎）、自動ドア保守（谷田部・桜・豊里・荃崎）、非常通報装置検査（谷田部・桜・大穂）、植栽（荃崎・桜）、その他施設修繕を行う必要がある。
改善目標	年度を通して、維持管理に必要な保守点検委託や不良箇所の修繕工事を行う。施設修繕は、優先順位をつけ、計画的に進めていく。	

### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	399 特定保健指導に関する業務 (事業主管課：国民健康保険課)					
予算科目	02-050101-12			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	成人保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務 (義務)	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市特定健康診査等実施計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	高齢者の医療確保に関する法律、国民健康保険法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	特定健診を受診した結果、保健指導レベルが動機付け支援・積極的支援該当者
目的	糖尿病等の生活習慣病を予防することを目的とする。
概要 (取組内容)	保健師または管理栄養士による健診結果個別相談(初回面接)、支援レター送付(栄養、運動に関する情報提供) 個別支援(電話、面接、手紙)、3か月後評価

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	6,522	6,578	6,578	
	決算額	(千円)	5,358	5,791	4,987	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,358	5,791	4,987	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,057	6,783	6,800	6,800	6,800	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	集団健診受診者全員にチラシ配布、集団健診当日保健指導で利用案内、個別通知、「ライフプランすこやか」に掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	初回面接から3か月後にアンケートを送付(3か月評価)
評価、検証	初回面接から3か月後にアンケートを送付(3か月評価)

## 指標の推移

1	指標名	集団健診における特定保健指導(動機づけ支援)実施率 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	45.5	50.0	55.0	60.0	65.0	0.0
	実績	36.7	32.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	つくば市特定健康診査等実施計画(第3期平成30年度～平成35年度)の達成目標(平成29年度までは利用者数を指標としている)					

2	指標名	集団健診における特定保健指導（積極的支援）実施率（ % ）					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	13.2	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	15.7	11.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	つくば市特定健康診査等実施計画（第3期平成30年度～平成35年度）の達成目標（平成29年度までは利用者数を指標としている）					
3	指標名	（ ）					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	（ ）					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	（ ）					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	利用率向上のため、集団健診の結果、検査値が高く受診が必要な対象者にも特定保健指導の案内を通知。特定保健指導の未予約者に対して、電話以外に訪問も実施し、特定保健指導の初回面談を実施。	
成果	新型コロナ感染症による外出自粛制限の影響で、特定健診の中止や延期に伴い、特定保健指導対象者の減少や予約者の減少がみられた。スタッフおよび参加者の事前の体調確認の徹底と感染予防対策を行い実施した。来所が心配な対象者には、訪問を実施し、特定保健指導の利用に繋がった。	
課題	業務	対象者が新型コロナ感染症に感染すると、重症化する年代であるため、来所や訪問拒否がみられた。外出自粛による事業の延期などもあり、スムーズな業務遂行が難しい状況であった。
	組織、予算等	特定保健指導の設定日が、外出自粛によって急な延期になり、別日の設定が難しい状況があった。
改善目標	感染予防対策の上での実施を利用勧奨時に説明し、安心して特定保健指導の利用ができるよう周知することで、利用率向上につなげる。検査高値者の中でも、重症化予防のために医療につなげる必要がある値（Ⅲ度高血圧、HbA1c 8以上）は、特定保健指導の対象であっても、医療機関受診を優先していく。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。（未達成）
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-



# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	403 いきいきプラザ運営管理事業					
予算科目	01-040105-12			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	健康推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市民
目的	市民が生涯を通じて健康を維持し、健康で豊かな生活をしていくため、運動を通じて基礎体力の向上を図る。
概要 (取組内容)	アリーナ貸出業務（施設使用料徴収事務を含む。）、施設管理業務（維持管理を含む。） 大学や専門学校からの体験実習生の受入等

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	6,178	6,178	6,178	
	決算額	(千円)	5,287	5,001	4,811	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,750	4,539	4,448	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	537	462	363	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,529	3,392	3,400	3,400	3,400	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	アリーナ利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0
	実績	9,058.0	6,619.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	いきいきプラザでの介護予防事業として運動教室や運動活動グループについて、「ライフプランすこやか」掲載、教室参加者募集チラシ地区回覧、いきいきプラザパンフレット配置など行った。	
成果	新型コロナウイルス感染症拡大防止により4月～6月初め、11月末～2月末までの閉館に伴い利用者は例年の約半数にとどまった。定期的な清掃、点検業務の委託に加え、感染症対策として使用後のアルコールふき清掃を実施し、施設の安全管理に努め感染者の発生はなかった。	
課題	業務	開館により定期的な利用団体は戻りつつある。
	組織、予算等	開館し20年以上経過し日々の利用により玄関、ホールのマットが劣化が目立つことから修繕が必要である。
改善目標	施設管理を継続しながら早め早めの対応をしていく。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	404 いきいき・元気はつらつ運動教室					
予算科目	08-030201-14			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	健康推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	第3期つくば市健康増進計画「健康つくば21」			事業期間	毎年度	
根拠法令等	健康増進法、介護保険法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	65歳以上の市民
目的	健康意識を高めることで転倒・寝たきり予防、生活機能の維持向上を図る。
概要 (取組内容)	介護予防を目的とした対象年齢65歳以上の運動教室を実施する。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	6,748	6,748	6,748	
	決算額	(千円)	6,903	6,966	5,459	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,787	1,103	1,415	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	2,389	1,474	1,888	0	0
	その他	(千円)	2,727	4,389	2,156	0	0	
人件費	人件費計	(千円)	7,057	6,783	6,800	6,800	6,800	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、地区回覧、市報、地方紙、集団健診、交流センター等での情報発信する
企画・立案、計画	特になし
実行	ホームページ、地区回覧、市報、地方紙、集団健診、交流センター等での情報発信
評価、検証	参加アンケート

## 指標の推移

1	指標名	いきいき運動教室参加延べ人数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0
	実績	3,824.0	1,567.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	いきいき運動教室（65～74歳）の参加延べ人数					

2	指標名	元気はつらつ運動教室参加延べ人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0
	実績	4,050.0	2,049.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	元気はつらつ運動教室(75歳以上)参加延べ人数					
3	指標名	いきいき運動教室参加実人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0
	実績	119.0	85.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	いきいき運動教室(65~74歳)の参加実人数					
4	指標名	元気はつらつ運動教室参加実人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0	120.0
	実績	124.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	元気はつらつ運動教室(75歳以上)の参加実人数					
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	運動教室について市報掲載、ちらし地区回覧、ライフプランすこやか掲載等を行い、参加者を広く募った。	
成果	感染症拡大防止として運動教室が断続的に中止となり、また感染を懸念しキャンセル等もあり参加者数は大幅に減少したが、ガイドラインに沿って運営し感染症の発生はなかった。市報掲載等によりコロナ禍であっても新規参加者の申込みもあった。	
課題	業務	参加実人数が減少しているので周知活動を行い事業を継続していく必要がある。
	組織、予算等	今後も必要最小限の予算で事業を実行する必要がある。
改善目標	コロナ感染症対策をしながら参加者数を増やす。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	954 定期予防接種事業					
予算科目	01-040102-11			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	母子保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	予防接種法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市民
目的	予防接種法によって行われるワクチンを接種することで、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防する。
概要 (取組内容)	<p>定期の予防接種を行う。 対象となる市民に対し、個人通知や市ホームページ等を通して、予防接種に関する知識の普及、接種勧奨を行う。 ※予防接種後の健康被害等の相談窓口としての役割を持つ。</p>

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	737,593	0	0	
	決算額	(千円)	0	653,653	695,044	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	644,359	686,139	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	9,294	8,905	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	21,352	21,276	20,399	20,399	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	3.00	3.00	3.00	3.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	407.00	357.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページ、つくばde子育てすくすくメール、市報ライフプランすこやか、つくば子育てべんり帳、個人通知
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	麻しん風しん混合ワクチン第2期接種率 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0
	実績	97.6	96.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	高齢者肺炎球菌接種率(65歳) ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
	実績	49.7	56.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	子宮頸がんワクチンに関して、定期接種対象最終学年である高校1年生に対して、情報提供のための個人通知を行った。 予防接種の間違い報告について、医療機関に注意喚起を周知した。
成果	新型コロナウイルスの影響で、定期予防接種の機会を逸した対象者に対して、期間延長の体制を整えた。委託医療機関に、ロタウイルス任意予防接種からロタウイルス定期予防接種移行について、早めに周知をしたことで、スムーズに行えた。
課題	業務 予防接種間違い報告がある。 子宮頸がんワクチンの情報提供について、高校1年生のみ通知している。 組織、予算等 新型コロナウイルスの影響で接種者が増える可能性がある。
改善目標	委託医療機関に、予防接種間違い報告について情報提供し注意喚起を継続する。 子宮頸がんワクチンの通知対象者について検討する。 接種者が予測より増えた時は、補正予算で予算を確保する。

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	拡大・拡充
理由	予防接種対象者の増加により委託料が増えたため

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	955 任意予防接種事業					
予算科目	01-040102-11			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	母子保健係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市行政措置予防接種実施要項			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	
	つくば市法定外予防接種実施要項					

## 事業の概要

対象	市民
目的	伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防する。
概要 (取組内容)	予防接種法に基づかない任意予防接種（ロタウイルス、小児インフルエンザ、おたふくかぜ、大人の風しん）を協力医療機関に委託し実施する。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	58,709	0	0	
	決算額	(千円)	0	45,639	53,342	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	45,639	53,342	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	8,387	7,301	8,160	8,160	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	1.20	1.00	1.20	1.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	100.00	204.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページ、つくばde子育てすくすくメール、市報ライフプランすこやか、つくば子育てべんり帳、個人通知
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	おたふくかぜワクチン1歳児接種率 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	95.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
	実績	87.9	96.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	おたふくかぜワクチン接種対象者への周知で、おたふくかぜ罹患についての情報提供を行った。	
成果	委託医療機関にロタウイルス任意予防接種について周知することで、スムーズに実施することができた。令和3年度から実施する「骨髄移植等の医療行為により免疫を消失された方に対する予防接種再接種費用の助成」について体制を整えた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	新型コロナウイルスの影響で接種者が増える可能性がある。
改善目標	接種者が予測より増えた時は、補正予算で予算を確保する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	新たに「骨髄移植等の医療行為により免疫を消失された方に対する予防接種再接種費用の助成」事業を開始するため	



# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	002 在宅血液透析患者助成金支給事業					
予算科目	01-040101-13			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	健康総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市在宅血液透析患者助成金支給要綱（平成31年3月22日施行）			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	助成対象者
目的	在宅血液透析患者の経済負担を回り、在宅福祉の増進に資する。
概要 (取組内容)	在宅で血液透析を一月につきおおむね10回以上行った場合に、その月の電気料及び水道料金に対して10,000/月を支給する。

## コストの推移

項目		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円) 0	0	360	360	360	
	決算額	(千円) 0	110	240	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 0	110	240	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	0	0	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 0	738	739	739	739	
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.00	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間) 0.00	24.00	24.00	24.00	24.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	助成対象者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
	実績	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	事業周知のため引き続き市HPに掲載した。 申請者とも申請手順や必要書類、申請の時期等連絡をとり、円滑な事務処理を心がけた。	
成果	前年度と比較して、申請処理を円滑に行うことができた。	
課題	業務	令和元年度に開始した事業であり、認知度が低い。
	組織、予算等	特になし
改善目標	在宅血液透析を推奨する医療機関の把握に努め、適宜事業の周知、連絡調整を行う。 医療機関と連携し、個別に事業の周知を図っていく。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	390 健（検）診事業					
予算科目	01-040104-11			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	成人保健係	
戦略プラン	II-2	1	1	健康診査、がん検診の受診率の向上	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	全て委託
個別計画	健康増進計画「健康つくば21」				事業期間	毎年度
根拠法令等	健康増進法 等				SDGs	

## 事業の概要

対象	検診年齢20歳以上の市民
目的	市民が生涯にわたり健康な生活をおくることができるように、病気の早期発見・早期治療体制の充実を図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、前立腺がん検診肝炎ウイルス検診、乳がん検診、子宮がん検診、骨粗しょう症検診、基本健診、成人歯科検診の実施</li> <li>受診方法：集団及び個別（医療機関）検診の2種類</li> <li>国庫補助事業 新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業 健康増進事業、茨城県がん予防・検診促進事業</li> </ul>

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	288,301	271,812	271,812	
	決算額	(千円)	244,577	206,495	187,222	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	206,579	170,088	187,222	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	18,823	17,869	0	0	0
		その他	(千円)	19,175	18,538	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	33,743	39,276	39,363	37,398	37,398	
	内訳	正職員従事割合	(人)	4.50	5.50	5.50	5.50	5.50
		正職員時間外勤務	(時間)	800.00	800.00	800.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	「ライフプランすこやか」に情報掲載、ホームページ・広報で情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

指標名	大腸がん検診受診率 ( % )					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	9.2	6.1	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(II-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) 受診率算定式：40歳以上受診人数/40歳以上の市の人口					

2	指標名	肺がん検診受診率 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	8.2	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) 受診率算定式：40歳以上の受診人数/40歳以上の市の人口					
3	指標名	胃がん検診受診率 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	3.6	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) 受診率算定式：～H30年度：40歳以上の受診人数/40歳以上の市の人口 R1年度：(胃がん検診受診者数+胃内視鏡健診受診者数) /40歳以上の市の人口					
4	指標名	乳がん検診受診率 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
	実績	15.8	15.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) 受診率算定式：36歳以上女性で偶数年齢の受診者数/36歳以上女性で偶数年齢の市の人口					
5	指標名	子宮がん検診受診率 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
	実績	11.1	10.9	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) 受診率算定式：20歳以上の受診人数/20歳以上の市の人口					

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	胃内視鏡、胃リスク、大腸がん、前立腺がん、結核、肝炎などの医療機関検診を4月から実施する。基本健診、40歳の大腸がん、肺がん、胃がんに対する自己負担額を無料にした。	
成果	受診者数(集団+医療機関)速報値 胃がん1163人、肺(結核)8645人、大腸がん7815人、前立腺がん3622人、肝炎977人、胃がんリスク検診364人、子宮がん8663人、乳がん5581人、基本健診1726人、骨粗しょう症検診787人、成人歯科検診1243人	
課題	業務	生活習慣病の重症化予防として、39歳以下の世代に対する早期介入が必要である。がんの早期発見早期治療のために、若い世代に対する受診率向上対策が必要である。新型コロナウイルス感染症の影響から52日間の集団健診が中止となった。
	組織、予算等	特になし
改善目標	基本健診の医療機関検診を実施する。 新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言下でも検診が実施できるよう対策を講じて実施する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	401 出前教室事業					
予算科目	08-030201-13			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約	43			係名	健康推進係	
戦略プラン	Ⅱ-2	1	2	健康づくりのための運動・スポーツの推進	新規・継続	継続
	Ⅱ-2	2	2	ボランティア事業の推進	事業分類	自治事務（任意）
個別計画	第3期つくば市健康増進計画「健康つくば21」				事業体制	一部委託
	根拠法令等	特になし				SDGs

## 事業の概要

対象	つくば市民で常時5人以上が参加できる団体（65歳以上）
目的	健康寿命を延ばし、地域に貢献する元気な高齢者を増やし、介護保険給付費の抑制を図る。
概要 (取組内容)	65歳以上で構成される5名以上の団体に対し、地区の集会所や研修センターに出向き体操や健康講話を実施する。シルバーリハビリ出前体操教室と65歳以上健康体操教室がある。シルバーリハビリ体操指導士を養成する。※令和2年度から名称を多世代交流出前教室から健康体操教室（65歳以上）に変更。

## コストの推移

項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
事業費	予算額	(千円) 0	0	20,490	20,490	20,490	
	決算額	(千円) 8,377	15,714	11,372	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 2,169	4,068	2,944	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 2,899	5,439	3,936	0	0
		その他	(千円) 3,309	6,207	4,492	0	0
人件費	人件費計	(千円) 10,735	13,566	13,674	20,473	20,473	
	内訳	正職員従事割合	(人) 1.50	2.00	2.00	3.00	3.00
		正職員時間外勤務	(時間) 60.00	0.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	有	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	チラシの市内回覧・市各機関への配布、ホームページ掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	チラシの市内回覧・市各機関への配布、ホームページ掲載
評価、検証	参加前・参加後アンケート

## 指標の推移

1	指標名	多世代交流教室延参加人数（65歳以上の団体）（人）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6,300.0	6,500.0	6,500.0	6,500.0	6,500.0	6,500.0
	実績	6,576.0	2,830.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) (Ⅱ-2-②誰もがつながり役割を持てる社会参加の環境整備) 多世代交流教室延参加人数（65歳以上の団体）					

2	指標名	シルバーリハビリ出前体操教室参加延人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	28,000.0	28,000.0	28,000.0	28,000.0	28,000.0	28,000.0
	実績	25,180.0	1,281.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	シルバーリハビリ出前体操教室参加延人数					
3	指標名	シルバーリハビリ体操指導士養成者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	実績	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	シルバーリハビリ体操指導士3級養成者数					
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	地区により利用団体数にばらつきがあった。新規団体を増やすため継続して地区活動を行うとともに、地区分析を行い今後地区活動が必要な地区について明らかにすることができた。	
成果	シルバーリハビリ出前体操教室はボランティアと参加者ともに高齢者であり、コロナの影響により休止期間が長かった。短期間だが、感染対策を講じながら安全に実施できた。シルバーリハビリ3級養成講習会は、コロナにより一度延期した。再度計画したが外出自粛要請が出たことで中止になってしまったが、応募者数は例年より多かった。健康体操教室は約5か月間休止となったが、継続して実施できた。	
課題	業務	高齢者対象の事業のため、新型コロナウイルス感染症の拡大の心配が大きい。
	組織、予算等	シルバーリハビリ出前教室は、高齢者のボランティアにより活動しているため、感染症拡大への心配は大きい。健康体操教室は、運動普及推進員のボランティアも活動しており、感染症拡大への心配は大きい。
改善目標	教室を実施する際は、感染症予防対策を念入りに行い、教室を安全に実施する。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	402 運動推進事業					
予算科目	01-040105-11			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	健康推進係	
戦略プラン	II-2	1	2	健康づくりのための運動・スポーツの推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	第3期つくば市健康増進計画「健康つくば21」				事業期間	毎年度
根拠法令等	健康増進法				SDGs	03すべての人に健康と福祉を

## 事業の概要

対象	市民
目的	疾病予防や運動の習慣づけを目指し、健康寿命を延伸する。健康寿命を延ばし、地域に貢献する元気な高齢者を増やすとともに、世代間交流を通して地域コミュニティの活性化を図る。
概要 (取組内容)	40歳～64歳までの中高年齢者を対象としたアクティブ運動教室 つくばウォークの日 健康づくり・介護予防及び運動習慣の普及として、ウォーキングを推進する。 多世代交流出前教室 5名以上の団体に対し地区の集会所や研修センター等に出向き、体操や健康講話（介護予防に関係する知識の普及・啓発などを含む）を実施する。※令和2年度から名称を多世代健康体操教室に変更。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	9,803	9,803	9,803	
	決算額	(千円)	1,114	1,874	6,042	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	581	1,237	5,791	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	533	637	251	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,255	2,035	6,904	6,923	6,923	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	55.00	0.00	42.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	チラシの市内回覧・市各機関への配布、ホームページ掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	チラシの市内回覧・市各機関への配布、ホームページ掲載
評価、検証	参加前・参加後アンケート

## 指標の推移

1	指標名	アクティブ運動教室参加延べ人数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,700.0	1,700.0	1,700.0	1,700.0	1,700.0	1,700.0
	実績	1,778.0	781.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(II-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) アクティブ運動教室参加延べ人数					

2	指標名	つくばウォークの日参加延べ人数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	500.0	840.0	860.0	880.0	900.0	920.0
	実績	818.0	469.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	つくばウォークの日参加延べ人数					
3	指標名	多世代健康体操教室延参加人数 (65歳以上の団体以外) ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5,300.0	5,300.0	5,300.0	5,300.0	5,300.0	5,300.0
	実績	3,564.0	1,668.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	チラシやウォーキングマップの配布を行い、イベントウォークの参加者を広く募った。運動教室、多世代健康体操教室について市報掲載、チラシ地区回覧や配布、ライフプランすこやか掲載等を行い、参加者を広く募った。	
成果	感染症対策を講じた上でウォーキングイベントや地区ウォークを行うことができた。感染症拡大防止としてアクティブ運動教室、多世代健康体操教室の事業が断続的に中止となり参加者数は大幅に減少したが、ガイドラインに沿って運営し感染者の発生はなかった。市報掲載や団体への案内等によりコロナ禍であっても新規参加者や団体の申し込みがあった。	
課題	業務	地区ウォークの参加者を増やすために、地区ウォークを広く市民に周知する必要がある。コロナ禍で団体数が減少したため、既存団体へ継続した支援を行うとともに、継続して地区活動を行う必要がある。
	組織、予算等	今後も必要最小限の予算で事業を実行する必要がある。
改善目標	地区ウォークを市民に周知するためのチラシを作成し配布することにより、地区ウォーク参加人数を増やす。既存団体へ継続した支援を行うとともに、継続して地区活動を行う。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—



# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	393 栄養改善事業						担当部課	保健福祉部健康増進課
予算科目	01-040105-13						係名	健康推進係
市長公約								
戦略プラン	Ⅱ-2	1	3	食育事業の推進			新規・継続	継続
	Ⅱ-2	2	2	ボランティア事業の推進			事業分類	自治事務（任意）
個別計画	つくば市食育推進計画、第3期つくば市健康増進計画「健康つくば21」						事業体制	一部委託
	根拠法令等						事業期間	毎年度
						SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市内に在住、在勤、在学する者
目的	市民が、食に関するさまざまな知識と食を選択する能力を身につけ、生涯にわたって健全な食生活の実現を図る
概要 (取組内容)	食生活改善推進員の養成 地区組織活動の推進 食育普及活動

## コストの推移

項目		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円) 0	0	2,189	2,255	2,255	
	決算額	(千円) 2,108	2,074	1,799	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 2,091	2,074	1,799	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	0	0	0	0
		その他	(千円) 17	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 14,313	13,579	13,650	13,650	13,650	
	内訳	正職員従事割合	(人) 2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間) 80.00	5.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-) 有	有	有	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、市報、交流センター等での情報発信する
企画・立案、計画	特になし
実行	ホームページ、市報、交流センター等での情報発信する
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	食生活改善推進員養成修了者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	実績	8.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要		(Ⅱ-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) (Ⅱ-2-②誰もがつながり役割を持てる社会参加の環境整備) 食生活改善推進員養成講習会において必要単位を取得した者の人数					

2	指標名	食生活改善推進員活動回数 ( 回 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	235.0	235.0	235.0	235.0	235.0	235.0
	実績	210.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	食生活改善推進員が、地域住民に対して食育指導を行った回数					
3	指標名	( )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	調理講習会については、各地域で開催することで、周辺住民が足を運びやすい工夫をした。	
成果	感染症対策により食生活改善にかかる活動は大幅に縮小されたが、実施した事業の参加者からは非常に勉強になっているとの声が多く聞かれており、満足度が高い。特に調理実習では、知識だけでなく実践するためのさまざまな技術を周知することができた。	
課題	業務	幅広い住民が食育に触れる機会がまだ少ないのが現状である。
	組織、予算等	専門性が必要であり、健康増進課全体の既存事業も担当するため、食育の推進には人員が不足している。また、地域での活動を推進する食生活改善推進員の活動も支援を必要としており、現在の体制では推進することが困難である。
改善目標	食生活改善推進員や動画配信などの活用で今まで食育に触れる機会がなかった世代やターゲットに食育を普及していく。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	395 こころの相談事業					
予算科目	01-040104-13			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約	59			係名	成人保健係	
戦略プラン	II-2	1	4	ストレス解消やこころのケアの知識の普及	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市健康増進計画 つくば市自殺対策計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	自殺対策基本法 精神保健福祉法				SDGs	03すべての人に健康と福祉を

## 事業の概要

対象	つくば市に住所を有し、精神疾患や精神的不安定状態の初期症状や前兆のある本人及び家族
目的	市民の精神的健康状態の維持
概要 (取組内容)	こころの健康相談事業：精神科医師による面接相談を年12回実施 保健師等による面接相談・電話相談・家庭訪問を随時実施 自殺予防週間（9月）、自殺防止月間（3月）にあわせて、自殺対策についての普及啓発及びゲートキーパー養成講座、メンタルヘルスチェックができる「こころの体温計」システムの提供を行う。

## コストの推移

項目		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円) 0	0	2,126	1,511	1,511	
	決算額	(千円) 1,367	1,790	1,791	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 908	1,304	1,183	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 459	486	608	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 14,114	13,566	20,399	20,399	20,399	
	内訳	正職員従事割合	(人) 2.00	2.00	3.00	3.00	3.00
		正職員時間外勤務	(時間) 0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ゲートキーパー養成講座
企画・立案、計画	健康づくり推進協議会
実行	ゲートキーパー活動
評価、検証	特になし

## 指標の推移

指標名	相談人数 (人)					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	
1	300.0	300.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績	196.0	238.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(II-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) 精神科医による相談と保健師による面接・電話・訪問相談の延件数					

2	指標名	こころの体温計アクセス総数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80,000.0	80,000.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	40,744.0	29,499.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	メンタルヘルスシステム「こころの体温計」アクセス総数					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	「こころの体温計」については、啓発チラシや市報、ホームページでの周知を図った。職員向けゲートキーパー養成講座は、コロナの影響で、動画配信での研修形式とした。消防職員へは、集合型で計6回実施した。自殺対策連携会議では、コロナ禍での自殺対策について検討した。	
成果	医師相談12回（相談人数18人）、保健師相談（面接延33人、電話延187人、訪問延14件、HP4件）、こころの体温計アクセス数29,499件。ゲートキーパー養成講座613人【一般42人（6回）、ボランティア団体144人（5回）職員等427人（10回）】、自殺対策講演会（動画配信）予約数98人、自殺対策連携会議3回開催	
課題	業務	コロナ禍での生活様式の変化により、若者や女性の自殺が増えていることから、不安やストレスのある人が適切な相談窓口につながるための周知・啓発がより一層必要となる。
	組織、予算等	こころの不安がある方を早期に発見し、適切な相談窓口につなぐための「ゲートキーパー」を養成する必要がある。自殺予防週間（9月）・自殺防止月間（3月）における、周知・啓発活動を行う。
改善目標	不安やストレスのある市民が適切な相談窓口で相談することができるように、相談窓口の周知を図る。自殺対策連携会議において、自殺未遂者支援について検討していく。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	-	

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	035 母子保健指導に関する事業					
予算科目	01-040103-12			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約				係名	母子保健係	
戦略プラン	Ⅲ-1	1	2	支援を必要とする子どもや家庭への支援の	新規・継続	継続
					事業分類	法定受託事務
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市子ども・子育て支援プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	母子保健法第9条 児童福祉法				SDGs	03すべての人に健康と福祉を

## 事業の概要

対象	妊婦・産婦・乳児・幼児およびその保護者
目的	母親および保護者、乳児又は幼児の健康の保持増進を図る。
概要 (取組内容)	妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を実施するため、母子健康手帳発行を始めとし、各種健康教室、育児相談、また、赤ちゃん訪問事業等を実施する。また、より支援の必要な対象者に対し、産後ケア事業、子育て期については発達相談等の事業を実施する。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	13,776	10,830	10,830	
	決算額	(千円)	0	0	11,171	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	11,171	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	60,066	60,066	60,066	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	8.70	8.70	8.70
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	370.00	370.00	370.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市ホームページ、ライフプランすこやか母子健康手帳発行および出生届時に案内、つくばde子育てすくすくメール
企画・立案、計画	特になし
実行	アンケート
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	母子相談延人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0
	実績	2,103.0	1,239.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策Ⅲ-1-①子どもを安心して生み育てられる環境整備) すこやか健康相談、発達相談の件数						

2	指標名	子育てに不安を感じたときに、対処できる親の割合 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	80.0	82.0	84.0	86.0	88.0	90.0
	実績	82.3	81.9	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	1歳6か月健診、3歳健診時のアンケートで育てにくさを感じた際に相談できる場所を知っていると答えた親の割合					
3	指標名	あかちゃん訪問実施率 ( % )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0
	実績	97.8	95.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	あかちゃん訪問対象者に対して訪問を実施した率					
4	指標名	( 人 )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( 件 )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	883.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	子育て世代の多いTX沿線沿いの保護者から身近な場所での相談希望があり、今年度、利便性の高い市役所コミュニティ棟において育児相談を定期的を実施した。また、核家族・転入者の増加に伴い、困り感のある保護者が増加しているため、新規に子育て応援講座や親支援講座を開設した。
成果	妊娠届出時、妊娠期、出産から子育て期の保護者及び児に対し、各種相談事業、教育事業、訪問事業を実施し、切れ目のない支援を実施した。また、コロナ感染対策のための育児支援のツールとして動画を作成し、市公式ソーシャルメディアでの配信を実施した。
課題	<p>業務</p> <p>新型コロナウイルスの影響により、保護者の育児不安の悪化や気軽に相談できる機会の減少が考えられるため、育児支援および相談体制について検討していく必要がある。</p> <p>組織、予算等</p> <p>子育て支援として、虐待予防、要支援者、発達支援に関する他部署との情報共有及び連携の充実を図る。</p>
改善目標	コロナ感染対策にむけて子育て支援ツールの導入や産後ケア事業を拡大する。妊産婦の心身及び経済的支援として、妊産婦タクシー利用助成事業を導入する。

### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	388 不妊治療費助成事業					
予算科目	01-040103-13			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約	23			係名	母子保健係	
戦略プラン	Ⅲ-1	1	3	出産環境の整備	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	
根拠法令等					SDGs	03すべての人に健康と福祉を

## 事業の概要

対象	市民(不妊検査及び一般不妊治療は妻の年齢が40歳未満。特定不妊治療は妻の年齢が43歳未満。)
目的	不妊で悩む夫婦の経済的負担の軽減を図る。また、子どもを望む夫婦が早期に検査を受け、必要に応じた適切な治療を開始することを促進し、少子化の進展を防止する。
概要 (取組内容)	申請による助成金の交付。〈不妊検査及び一般不妊治療費の助成額〉3万円を限度とする。助成回数は、夫婦1組につき1回とする。 〈特定不妊治療費の助成額〉1回の治療につき5万円を限度とする。助成回数は、初回の助成を受けた際の治療開始日における妻の年齢が39歳までの方は通算6回まで、40歳から42歳までの方は通算3回までとする。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	18,436	16,686	16,686	
	決算額	(千円)	13,950	13,200	16,182	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	13,950	13,200	16,182	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,159	2,109	2,809	2,126	2,126	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.40	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	16.50	30.00	36.00	35.00	35.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、つくば市ホームページ、窓口でのチラシ配布
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	特定不妊治療費助成金交付実人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	200.0	210.0	210.0	210.0	210.0	210.0
	実績	179.0	203.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策Ⅲ-1-①こどもを安心して生み育てられる環境整備)						

2	指標名	不妊検査及び一般不妊治療費助成金交付人数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	80.0	85.0	90.0	95.0	100.0
	実績	0.0	110.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	子供を望む夫婦が早期に検査を受け、必要に応じて適切な治療が受けられるように、つくば市不妊検査及び一般不妊治療費助成事業を開始した。	
成果	特定不妊治療、不妊検査及び一般不妊治療に取り組む夫婦の経済的負担を減らすことができた。	
課題	業務	不妊検査や不妊治療に取り組む夫婦が滞りなく申請し、経済的援助が受けられるように、周知徹底と申請手続きの見直しを実施する必要がある。
	組織、予算等	近年の申請者の推移をもとに、正確な見込み数を割り出し、適正な予算計上を図る必要がある。
改善目標	流産や死産等を2回以上繰り返す夫婦が、早期に不育症検査を受け、必要に応じて適切な治療が開始できるように、R3年度から不育症検査費及び不育症治療費に対する助成を開始する。	

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	拡大・拡充
理由	R3年度より不育症検査及び不育症治療費助成事業を実施するため。



# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	398 周産期医療体制の整備事業					
予算科目	01-040101-14			担当部課	保健福祉部健康増進課	
市長公約	20			係名	母子保健係	
戦略プラン	Ⅲ-1	1	3	出産環境の整備	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	03すべての人に健康と福祉を

## 事業の概要

対象	妊産婦及び産科医療機関
目的	だれもが安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進する。
概要 (取組内容)	H25年9月、筑波大学との連携によるつくば市バースセンター及び寄附講座を開設し市民の出産の場を安定的に確保する。バースセンター設置の効果等について「つくば市バースセンターに関する懇話会」を設置し、検証を行う。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	92,130	92,130	92,130	
	決算額	(千円)	43,864	42,077	42,076	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	43,864	42,077	42,076	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,585	3,392	717	3,437	3,437	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.10	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	22.50	0.00	15.00	15.00	15.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくば、つくば市ホームページ、つくばde子育てすくすくメール、配布チラシ
企画・立案、計画	
実行	あかちゃん訪問市民アンケート
評価、検証	つくば市バースセンターに関する懇話会

## 指標の推移

1	指標名	バースセンターの分娩数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	120.0	120.0	120.0	130.0	140.0	150.0
	実績	112.0	138.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	バースセンターでの分娩数(1月～12月)						

2	指標名	市外出産をした理由が「市内で予約が取れなかった」方の割合 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	6.5	6.1	5.7	5.3	5.0
	実績	6.7	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策Ⅲ-1-①こどもを安心して生み育てられる環境整備) あかちゃん訪問時のアンケートで、市外出産をした理由が「市内で予約を取れなかった」方の割合					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	写真入りのバースセンターを紹介するチラシとポスター掲示（市内37か所の施設）により市民への周知を行った。産婦人科施設開設支援事業に関する周知（茨城県産婦人科医会のホームページへの掲載、市役所、筑波大学附属病院へポスター掲示）を行った。	
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度と比較し、バースセンターの利用者が増加した。</li> <li>産婦人科施設開設支援事業の事前協議書が提出され、令和3年度に新設の産婦人科施設の開設が予定されている。</li> </ul>	
課題	業務	あかちゃん訪問のアンケートにて「市内で出産医療機関の予約がとれなかった」と回答する割合が令和元年度と比較し増加した。
	組織、予算等	特になし。
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>新設の産婦人科施設が産婦人科施設開設支援事業助成金を活用し開設できるよう支援する。</li> <li>令和3年4月から運用開始の「つくっこ！すくすくアプリ」にてバースセンターの周知を行い認知度の向上をめざす。</li> </ul>	

### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

### 方向性

方向性	継続
理由	「市内の出産医療機関で予約がとれなかった」と回答している産婦がいることから、引き続き周産期医療体制の整備にむけた事業を継続する必要がある。